

1 平成 28 年愛知県鉱工業指数の概況

＜生産指数＞

生産指数は106.1で、前年比1.7%の上昇でした。

業種別でみると、上昇したのは、輸送機械工業(109.4)が前年比3.5%上昇、電気機械工業(142.2)が同12.6%上昇、プラスチック製品工業(110.4)が同3.3%上昇等、8業種でした。一方、低下したのは、化学工業(88.3)が前年比7.2%低下、はん用・生産用・業務用機械工業(116.5)が同1.4%低下、電子部品・デバイス工業(167.8)が同14.8%低下等、12業種でした。

＜生産者出荷指数＞

生産者出荷指数は106.4で、前年比1.6%の上昇でした。

業種別でみると、上昇したのは、輸送機械工業(110.3)が前年比2.4%上昇、電気機械工業(157.2)が同16.4%上昇、情報通信機械工業(54.5)が同10.1%上昇等、7業種でした。一方、低下したのは、鉄鋼業(91.1)が前年比2.0%低下、石油・石炭製品工業(107.1)が同4.1%低下、電子部品・デバイス工業(85.8)が同20.1%低下等、13業種でした。

＜生産者製品在庫指数＞

生産者製品在庫指数は96.1で、前年比3.6%の低下でした。

業種別でみると、上昇したのは、輸送機械工業(69.7)が前年比18.5%上昇、情報通信機械工業(86.2)が同31.8%上昇、金属製品工業(86.0)が同2.6%上昇等、7業種でした。一方、低下したのは、窯業・土石製品工業(75.0)が前年比24.0%低下、鉄鋼業(114.3)が同6.6%低下、化学工業(104.7)が同11.9%低下等、12業種でした。

＜生産者製品在庫率指数＞

生産者製品在庫率指数は106.7で、前年比3.7%の低下でした。

業種別でみると、上昇したのは、石油・石炭製品工業(111.6)が前年比21.4%上昇、電子部品・デバイス工業(80.0)が同36.1%上昇、情報通信機械工業(136.6)が同5.2%上昇等、13業種でした。一方、低下したのは、輸送機械工業(86.3)が前年比12.4%低下、鉄鋼業(125.2)が同3.0%低下、非鉄金属工業(167.9)が同12.6%低下等、6業種でした。

図1 愛知県鉱工業指数の推移

図1-1 年別 原指数

図1-2 四半期別 季節調整済指数

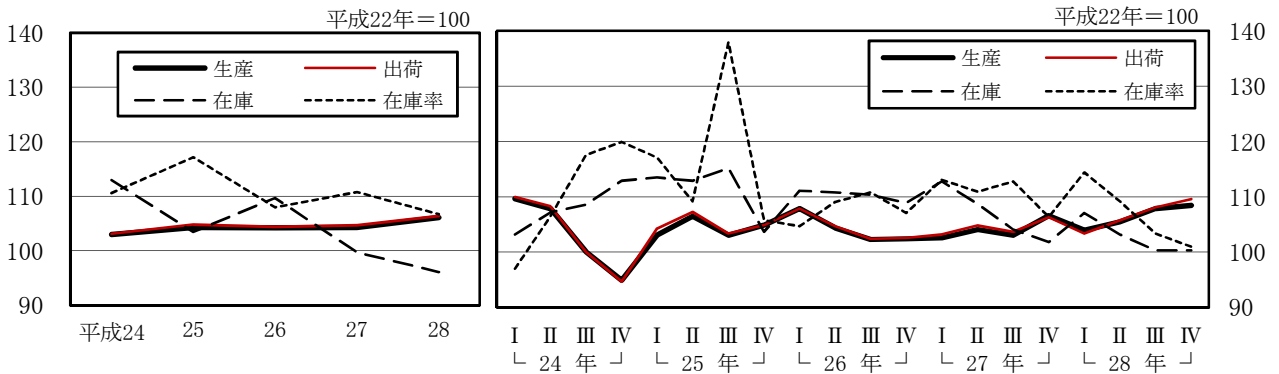


表1 愛知県鉱工業指数 年・期別指数の推移

平成22年=100

年・期 項目	平成27年	平成28年	平成27年				平成28年			
			I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	104.3	106.1	102.6	104.1	103.1	106.6	104.0	105.5	107.9	108.5
前年比・前期比	0.1	1.7	0.2	1.5	△ 1.0	3.4	△ 2.4	1.4	2.3	0.6
出荷指数	104.7	106.4	103.2	104.8	103.7	106.3	103.4	105.8	108.1	109.6
前年比・前期比	0.3	1.6	0.6	1.6	△ 1.0	2.5	△ 2.7	2.3	2.2	1.4
在庫指数	99.7	96.1	112.8	108.7	104.1	101.8	107.1	103.2	100.3	100.3
前年比・前期比	△ 9.1	△ 3.6	3.6	△ 3.6	△ 4.2	△ 2.2	5.2	△ 3.6	△ 2.8	0.0
在庫率指数	110.8	106.7	113.1	110.9	112.8	106.4	114.4	109.2	103.4	101.0
前年比・前期比	2.6	△ 3.7	5.6	△ 1.9	1.7	△ 5.7	7.5	△ 4.5	△ 5.3	△ 2.3

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

表2 平成28年 業種別原指数(生産・出荷・在庫・在庫率指数)の前年比及び寄与度

平成22年=100

業 種 名	生 産			出 荷			在 庫			在 庫 率		
	指 数	前年比	寄与度	指 数	前年比	寄与度	指 数	前年比	寄与度	指 数	前年比	寄与度
鋁 工 業	106.1	1.7	-	106.4	1.6	-	96.1	△ 3.6	-	106.7	△ 3.7	-
製 造 工 業	106.1	1.7	1.725	106.4	1.6	1.623	96.1	△ 3.6	△ 3.609	106.8	△ 3.7	△ 3.698
鉄 鋼 業	94.5	0.4	0.020	91.1	△ 2.0	△ 0.129	114.3	△ 6.6	△ 1.639	125.2	△ 3.0	△ 0.671
非 鉄 金 属 業	98.7	△ 2.9	△ 0.040	96.0	△ 1.8	△ 0.031	118.1	△ 24.1	△ 0.823	167.9	△ 12.6	△ 0.490
金 属 製 品 業	91.6	△ 1.8	△ 0.037	96.6	△ 1.7	△ 0.034	86.0	2.6	0.081	99.4	2.5	0.075
はん用・生産用・ 業務用機械工業	116.5	△ 1.4	△ 0.159	122.9	△ 0.6	△ 0.049	123.7	△ 0.2	△ 0.017	116.5	1.5	0.136
は ん 用 業	131.9	10.4	0.329	127.6	7.6	0.227	122.1	6.9	0.199	104.6	5.1	0.118
機 械 工 業	111.8	△ 8.1	△ 0.589	123.7	△ 7.2	△ 0.372	125.9	△ 2.4	△ 0.185	122.2	0.7	0.049
生 産 用 業	98.4	18.6	0.107	95.6	21.0	0.093	82.7	△ 14.9	△ 0.032	97.9	△ 15.1	△ 0.036
機 械 工 業	167.8	△ 14.8	△ 0.137	85.8	△ 20.1	△ 0.105	138.5	△ 40.2	△ 0.799	80.0	36.1	0.168
電 子 部 品 ・ 業	142.2	12.6	0.715	157.2	16.4	0.735	112.8	△ 7.8	△ 0.206	123.2	2.4	0.040
電 気 機 械 業	49.0	3.2	0.042	54.5	10.1	0.143	86.2	31.8	0.520	136.6	5.2	0.157
情 報 通 信 業	109.4	3.5	1.688	110.3	2.4	1.321	69.7	18.5	2.744	86.3	△ 12.4	△ 2.837
機 械 工 業	99.8	△ 2.8	△ 0.084	100.5	△ 2.2	△ 0.041	75.0	△ 24.0	△ 1.800	86.0	△ 7.1	△ 0.463
窯 業 ・ 土 石 業	88.3	△ 7.2	△ 0.281	91.0	△ 1.3	△ 0.044	104.7	△ 11.9	△ 1.031	112.9	△ 3.2	△ 0.250
化 学 工 業	111.5	△ 4.0	△ 0.077	107.1	△ 4.1	△ 0.116	107.6	△ 13.2	△ 0.320	111.6	21.4	0.357
石 油 ・ 石 炭 業	110.4	3.3	0.234	105.2	1.9	0.097	110.4	△ 1.4	△ 0.128	112.0	0.4	0.030
プ ラ ス チ ッ ク 業	89.9	1.2	0.005	86.1	0.3	0.002	81.1	3.2	0.007	92.4	10.3	0.022
パ ル プ ・ 紙 ・ 業	88.9	△ 4.1	△ 0.044	85.9	△ 3.8	△ 0.030	81.1	△ 7.2	△ 0.288	112.3	△ 0.3	△ 0.013
紙 加 工 品 工 業	87.5	0.3	0.010	89.1	0.5	0.013	101.3	3.6	0.071	100.9	2.5	0.047
織 維 工 業	96.6	△ 3.5	△ 0.140	97.1	△ 3.2	△ 0.098	104.0	1.9	0.057	91.5	0.3	0.008
食 料 品 業	89.4	△ 4.8	△ 0.077	94.9	△ 3.5	△ 0.048	100.6	△ 0.2	△ 0.002	99.8	1.1	0.011
ゴ ム 製 品 業	88.4	2.8	0.014	81.9	2.5	0.009	113.2	4.2	0.066	87.2	3.8	0.043
家 具 工 業	107.4	△ 4.7	△ 0.082	107.3	△ 4.7	△ 0.057	-	-	-	-	-	-
印 刷 業	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
木 材 ・ 業	130.2	△ 0.4	△ 0.000	115.7	△ 6.4	△ 0.004	127.6	15.7	0.030	87.2	0.8	0.001
木 製 品 工 業	105.8	△ 1.8	△ 0.001	106.4	△ 1.9	△ 0.001	39.9	△ 1.0	△ 0.000	39.7	10.6	0.002
そ の 他 業												
製 品 工 業												
鋁 業												

— 参考 全国及び中部地域の鉱工業指数 —

図2 全国の鉱工業指数の推移

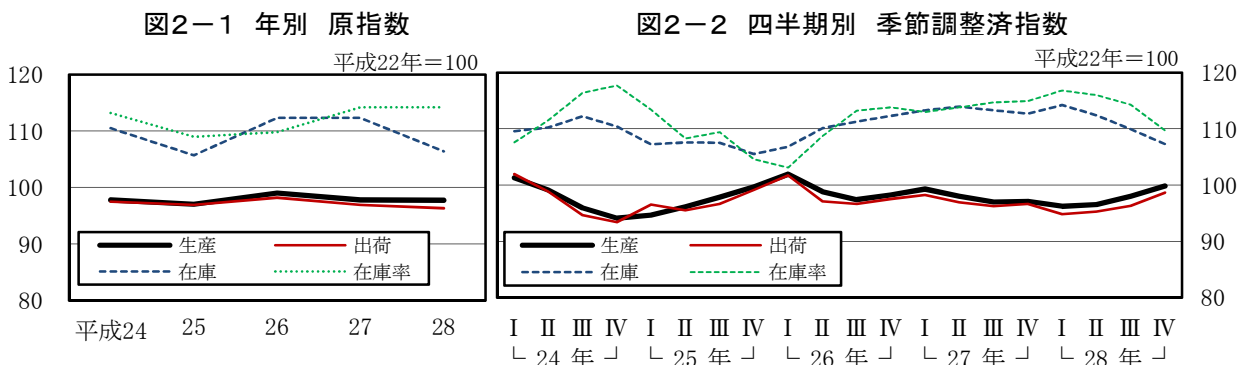


表3 全国の鉱工業指数 年・期別指数の推移

年・期 項目	年・期		平成27年				平成28年			
	平成27年	平成28年	I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	97.8	97.7	99.3	98.0	97.0	97.1	96.2	96.5	98.0	99.8
前年比・前期比	△ 1.2	△ 0.1	1.1	△ 1.3	△ 1.0	0.1	△ 0.9	0.3	1.6	1.8
出荷指数	96.9	96.3	98.2	96.9	96.2	96.6	94.8	95.3	96.3	98.6
前年比・前期比	△ 1.3	△ 0.6	0.7	△ 1.3	△ 0.7	0.4	△ 1.9	0.5	1.0	2.4
在庫指数	112.3	106.4	113.3	113.9	113.3	112.7	114.2	112.4	109.9	107.3
前年比・前期比	0.0	△ 5.3	0.9	0.5	△ 0.5	△ 0.5	1.3	△ 1.6	△ 2.2	△ 2.4
在庫率指数	114.2	114.2	113.0	113.8	114.7	114.9	116.8	116.0	114.3	109.7
前年比・前期比	4.0	0.0	△ 0.7	0.7	0.8	0.2	1.7	△ 0.7	△ 1.5	△ 4.0

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。
 注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。
 資料 経済産業省による。

図3 中部地域の鉱工業指数の推移

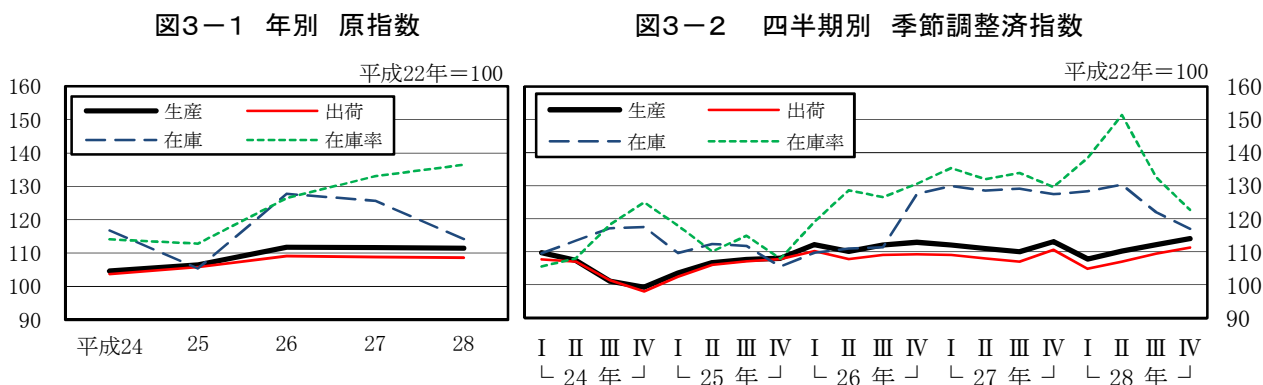


表4 中部地域の鉱工業指数 年・期別指数の推移

年・期 項目	年・期		平成27年				平成28年			
	平成27年	平成28年	I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	111.7	111.5	112.1	111.0	110.0	113.1	107.9	110.2	112.2	114.0
前年比・前期比	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.7	△ 1.0	△ 0.9	2.8	△ 4.6	2.1	1.8	1.6
出荷指数	108.8	108.6	109.0	108.1	107.1	110.6	104.9	107.1	109.4	111.3
前年比・前期比	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.8	△ 0.9	3.3	△ 5.2	2.1	2.1	1.7
在庫指数	125.7	114.2	129.9	128.5	129.1	127.4	128.3	130.3	122.0	117.0
前年比・前期比	△ 1.6	△ 9.1	1.9	△ 1.1	0.5	△ 1.3	0.7	1.6	△ 6.4	△ 4.1
在庫率指数	133.0	136.5	135.4	132.0	133.9	129.6	138.4	151.4	132.6	122.7
前年比・前期比	5.1	2.6	3.7	△ 2.5	1.4	△ 3.2	6.8	9.4	△ 12.4	△ 7.5

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。
 注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。
 注3 「中部地域」とは、富山、石川、岐阜、愛知、三重の5県です。
 資料 中部経済産業局による。

2 業種別の動向

(1) 鉄鋼業

— 生産は4年ぶりに上昇、出荷、在庫は2年連続低下 —

生産指数は前年比0.4%上昇の94.5、出荷指数は同2.0%低下の91.1、在庫指数は同6.6%低下の114.3でした。

生産指数では、冷間仕上鋼材（前年比2.0%上昇）、鉄素製品（含、鋼半製品）（同1.5%上昇）等が上昇し、鋳鍛造品（同0.3%低下）が低下しました。

出荷指数では、冷間仕上鋼材（前年比1.7%上昇）、熱間圧延鋼材（同0.4%上昇）等が上昇し、鉄素製品（含、鋼半製品）（同19.8%低下）が低下しました。

在庫指数では、鋳鍛造品（前年比0.3%上昇）が上昇し、熱間圧延鋼材（同7.8%低下）、鉄素製品（含、鋼半製品）（同5.9%低下）が低下しました。

図4 鉄鋼業 指数の推移

図4-1 年別 原指数

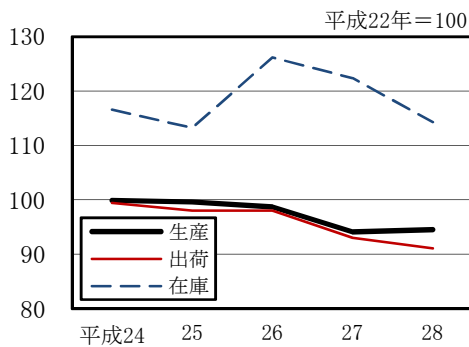


図4-2 四半期別 季節調整済指数

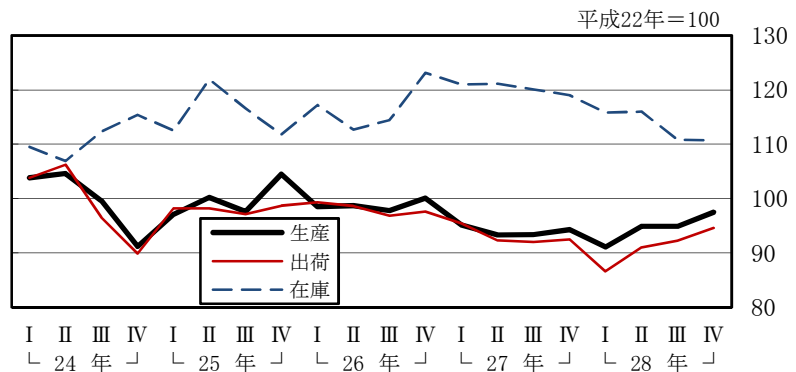


表5 鉄鋼業 年・期別指数の推移

平成22年=100

年・期 項目	年・期		平成27年				平成28年			
	平成27年	平成28年	I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	94.1	94.5	95.1	93.3	93.4	94.3	91.1	94.9	94.9	97.5
前年比・前期比	△ 4.7	0.4	△ 5.0	△ 1.9	0.1	1.0	△ 3.4	4.2	0.0	2.7
出荷指数	93.0	91.1	95.4	92.3	92.0	92.5	86.6	91.0	92.2	94.6
前年比・前期比	△ 5.1	△ 2.0	△ 2.3	△ 3.2	△ 0.3	0.5	△ 6.4	5.1	1.3	2.6
在庫指数	122.4	114.3	121.0	121.1	120.1	119.0	115.8	116.0	110.8	110.7
前年比・前期比	△ 3.0	△ 6.6	△ 1.7	0.1	△ 0.8	△ 0.9	△ 2.7	0.2	△ 4.5	△ 0.1

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(2) 非鉄金属工業

— 生産、出荷、在庫いずれも2年連続低下 —

生産指数は前年比2.9%低下の98.7、出荷指数は同1.8%低下の96.0、在庫指数は同24.1%低下の118.1でした。

生産指数では、非鉄金属地金（前年比3.6%上昇）が上昇し、伸銅・アルミニウム圧延製品（同8.7%低下）、銅線（同12.8%低下）が低下しました。

出荷指数では、非鉄金属地金（前年比5.1%上昇）、銅線（同15.7%上昇）が上昇し、伸銅・アルミニウム圧延製品（同7.3%低下）、非鉄金属鋳物（同0.1%低下）が低下しました。

在庫指数では、伸銅・アルミニウム圧延製品（前年比28.1%低下）、銅線（同23.4%低下）等が低下しました。

図5 非鉄金属工業 指数の推移

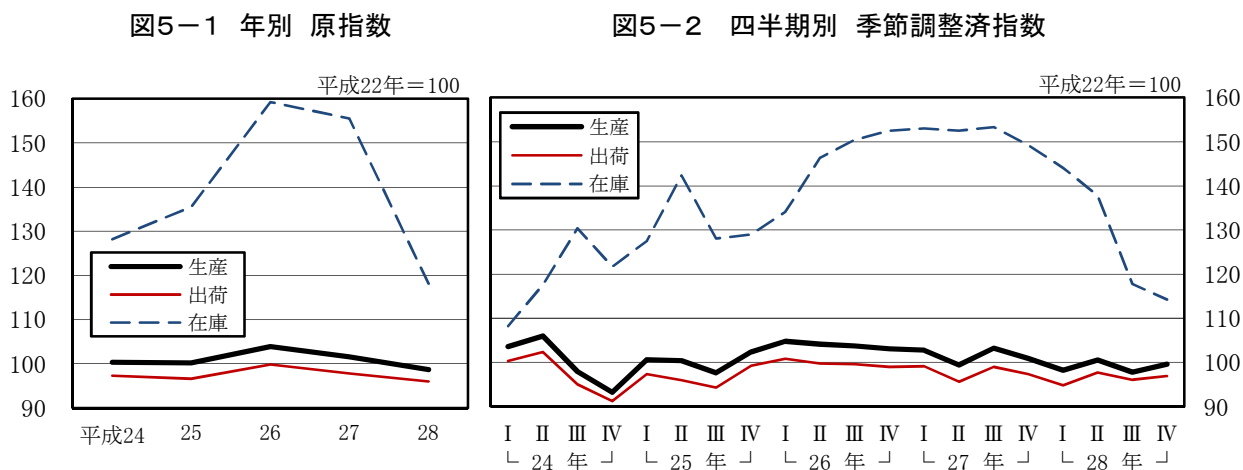


表6 非鉄金属工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成27年	平成28年	平成27年				平成28年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	101.6	98.7	102.8	99.4	103.2	100.9	98.2	100.5	97.8	99.6
前年比・前期比	△ 2.2	△ 2.9	△ 0.3	△ 3.3	3.8	△ 2.2	△ 2.7	2.3	△ 2.7	1.8
出荷指数	97.8	96.0	99.1	95.6	99.0	97.3	94.8	97.7	96.1	96.9
前年比・前期比	△ 2.0	△ 1.8	0.1	△ 3.5	3.6	△ 1.7	△ 2.6	3.1	△ 1.6	0.8
在庫指数	155.5	118.1	153.0	152.5	153.3	149.2	144.1	137.8	117.7	114.2
前年比・前期比	△ 2.3	△ 24.1	0.3	△ 0.3	0.5	△ 2.7	△ 3.4	△ 4.4	△ 14.6	△ 3.0

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(3) 金属製品工業

— 生産、出荷は4年連続低下、在庫は2年ぶりに上昇 —

生産指数は前年比1.8%低下の91.6、出荷指数は同1.7%低下の96.6、在庫指数は同2.6%上昇の86.0でした。

生産指数では、暖ちゅう房熱機器（前年比1.3%上昇）が上昇し、建設用金属製品（同11.4%低下）、その他の金属製品（同7.0%低下）等が低下しました。

出荷指数では、暖ちゅう房熱機器（前年比0.6%上昇）が上昇し、建設用金属製品（同11.4%低下）、その他の金属製品（同4.0%低下）等が低下しました。

在庫指数では、暖ちゅう房熱機器（前年比5.2%上昇）、ばね（同1.9%上昇）が上昇し、その他の金属製品（同13.6%低下）、建築用金属製品（同14.2%低下）が低下しました。

図6 金属製品工業 指数の推移

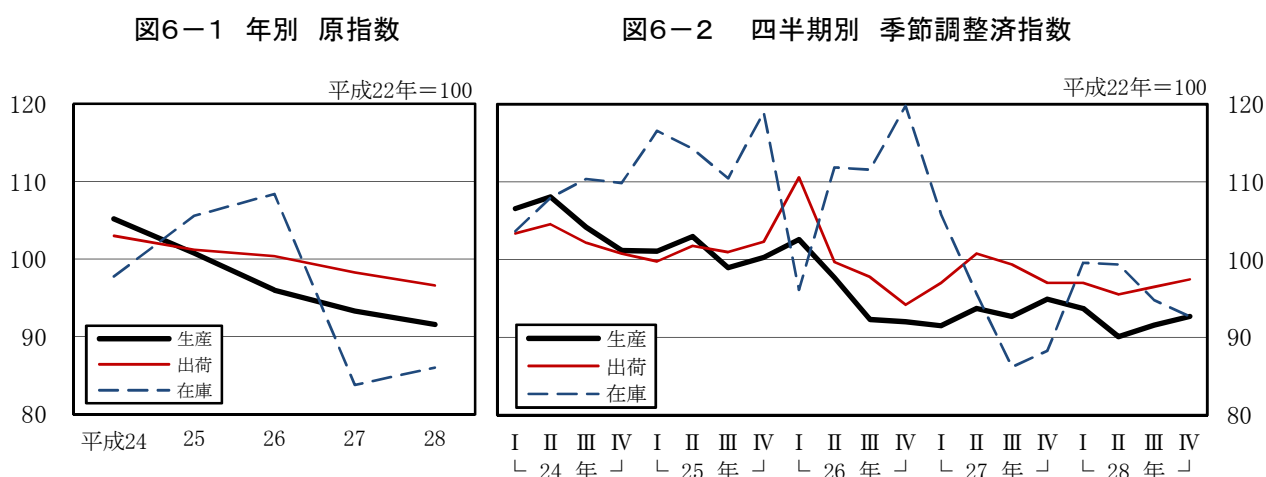


表7 金属製品工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成27年	平成28年	平成27年				平成28年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	93.3	91.6	91.5	93.7	92.7	94.9	93.7	90.1	91.6	92.7
前年比・前期比	△ 2.8	△ 1.8	△ 0.5	2.4	△ 1.1	2.4	△ 1.3	△ 3.8	1.7	1.2
出荷指数	98.3	96.6	97.0	100.8	99.4	97.0	97.0	95.5	96.5	97.5
前年比・前期比	△ 2.1	△ 1.7	3.0	3.9	△ 1.4	△ 2.4	0.0	△ 1.5	1.0	1.0
在庫指数	83.8	86.0	105.8	95.6	86.2	88.3	99.6	99.4	94.8	92.7
前年比・前期比	△ 22.7	2.6	△ 11.7	△ 9.6	△ 9.8	2.4	12.8	△ 0.2	△ 4.6	△ 2.2

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(4) はん用・生産用・業務用機械工業

— 生産、出荷は3年ぶりに低下、在庫は2年ぶりに低下 —

生産指数は前年比1.4%低下の116.5、出荷指数は同0.6%低下の122.9、在庫指数は同0.2%低下の123.7でした。

生産指数では、冷凍機・同応用製品（前年比28.0%上昇）、産業用ロボット（同12.2%上昇）等が上昇し、金属工作機械（同20.8%低下）、特殊産業機械（同20.8%低下）等が低下しました。

出荷指数では、冷凍機・同応用製品（前年比13.3%上昇）、産業用ロボット（同12.3%上昇）等が上昇し、金属工作機械（同16.0%低下）、特殊産業機械（同18.0%低下）等が低下しました。

在庫指数では、機械工具（前年比10.4%上昇）、特殊産業機械（同92.5%上昇）等が上昇し、金属工作機械（同37.0%低下）、計測機器（同14.9%低下）等が低下しました。

図7 はん用・生産用・業務用機械工業 指数の推移

図7-1 年別 原指数

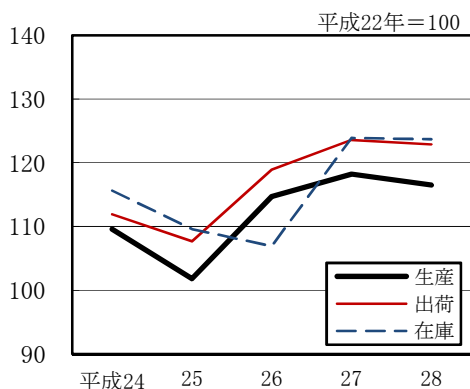


図7-2 四半期別 季節調整済指数

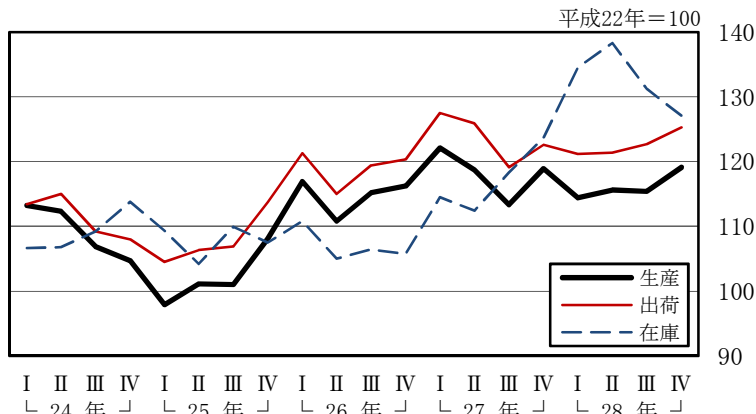


表8 はん用・生産用・業務用機械工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成27年		平成27年				平成28年			
	平成27年	平成28年	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	118.2	116.5	122.1	118.7	113.3	118.9	114.4	115.6	115.4	119.1
前年比・前期比	3.1	△ 1.4	5.1	△ 2.8	△ 4.5	4.9	△ 3.8	1.0	△ 0.2	3.2
出荷指数	123.6	122.9	127.5	125.9	119.1	122.6	121.2	121.4	122.7	125.3
前年比・前期比	4.0	△ 0.6	6.0	△ 1.3	△ 5.4	2.9	△ 1.1	0.2	1.1	2.1
在庫指数	123.9	123.7	114.5	112.4	118.3	123.7	134.5	138.3	131.2	127.1
前年比・前期比	15.9	△ 0.2	8.3	△ 1.8	5.2	4.6	8.7	2.8	△ 5.1	△ 3.1

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(5) 電子部品・デバイス工業

— 生産は3年連続低下、出荷は2年連続低下、在庫は3年連続低下 —

生産指数は前年比14.8%低下の167.8、出荷指数は同20.1%低下の85.8、在庫指数は同40.2%低下の138.5でした。

図8 電子部品・デバイス工業 指数の推移

図8-1 年別 原指数

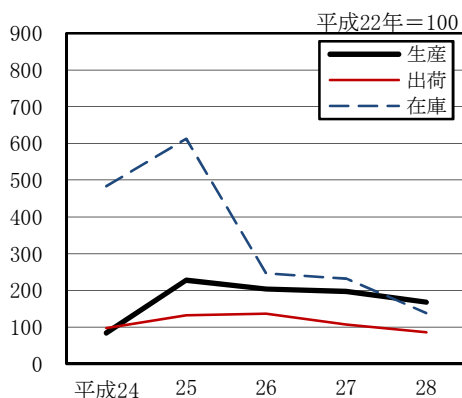


図8-2 四半期別 季節調整済指数

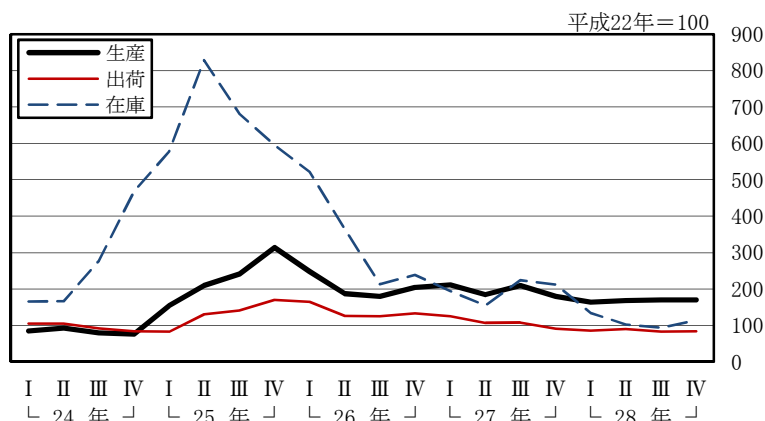


表9 電子部品・デバイス工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成27年	平成28年	平成27年				平成28年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	197.0	167.8	211.4	184.6	209.7	180.3	164.2	168.2	169.8	170.2
前年比・前期比	△ 3.3	△ 14.8	3.3	△ 12.7	13.6	△ 14.0	△ 8.9	2.4	1.0	0.2
出荷指数	107.4	85.8	124.9	106.8	107.7	90.5	85.9	89.7	82.9	83.4
前年比・前期比	△ 21.2	△ 20.1	△ 5.9	△ 14.5	0.8	△ 16.0	△ 5.1	4.4	△ 7.6	0.6
在庫指数	231.6	138.5	194.6	155.1	224.2	212.8	134.2	102.3	93.8	113.9
前年比・前期比	△ 6.1	△ 40.2	△ 18.4	△ 20.3	44.6	△ 5.1	△ 36.9	△ 23.8	△ 8.3	21.4

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(6) 電気機械工業

— 生産、出荷は4年連続上昇、在庫は2年ぶりに低下 —

生産指数は前年比12.6%上昇の142.2、出荷指数は同16.4%上昇の157.2、在庫指数は同7.8%低下の112.8でした。

生産指数では、開閉制御装置・機器（前年比30.0%上昇）、静止電気機械（同2.4%上昇）等が上昇しました。

出荷指数では、開閉制御装置・機器（前年比32.6%上昇）、静止電気機械（同2.4%上昇）等が上昇しました。

在庫指数では、静止電気機械（前年比17.8%低下）、民生用電気機械（前年比1.8%低下）が低下しました。

図9 電気機械工業 指数の推移

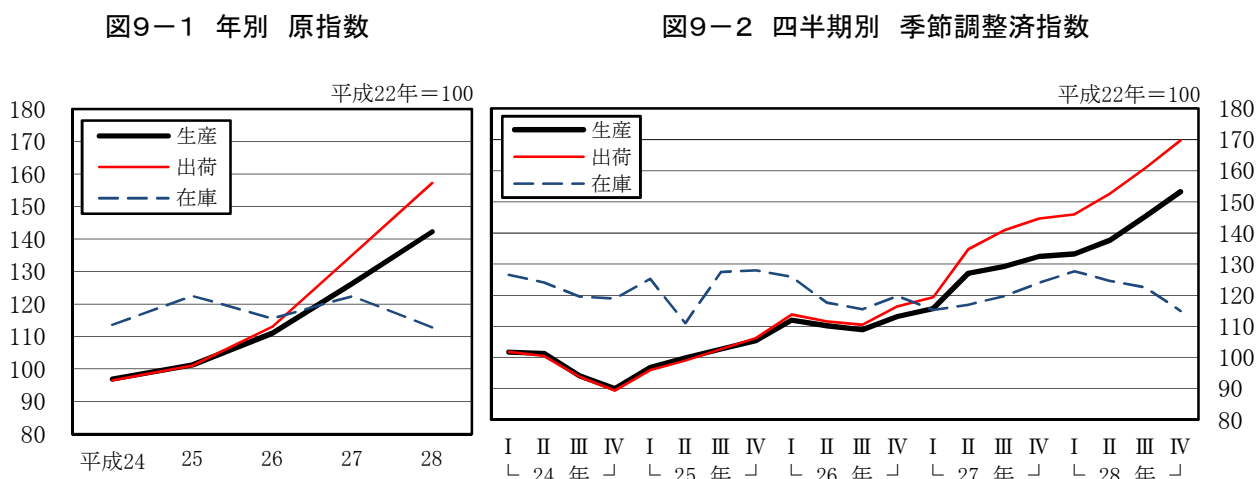


表10 電気機械工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成27年	平成28年	平成27年				平成28年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	126.3	142.2	115.7	127.1	129.2	132.5	133.3	137.6	145.4	153.3
前年比・前期比	13.8	12.6	2.3	9.9	1.7	2.6	0.6	3.2	5.7	5.4
出荷指数	135.1	157.2	119.4	134.8	140.8	144.6	146.0	152.7	160.9	169.8
前年比・前期比	19.6	16.4	2.6	12.9	4.5	2.7	1.0	4.6	5.4	5.5
在庫指数	122.4	112.8	115.2	116.9	119.7	124.0	127.7	124.7	122.5	114.9
前年比・前期比	6.0	△7.8	△3.8	1.5	2.4	3.6	3.0	△2.3	△1.8	△6.2

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数で、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(7) 情報通信機械工業

— 生産は6年ぶりに上昇、出荷は2年ぶりに上昇、在庫は4年ぶりに上昇 —

生産指数は前年比3.2%上昇の49.0、出荷指数は同10.1%上昇の54.5、在庫指数は同31.8%上昇の86.2でした。

生産指数では、民生用電子機械（前年比14.2%上昇）が上昇しました。

出荷指数では、民生用電子機械（前年比20.2%上昇）が上昇しました。

図10 情報通信機械工業 指数の推移

図10-1 年別 原指数

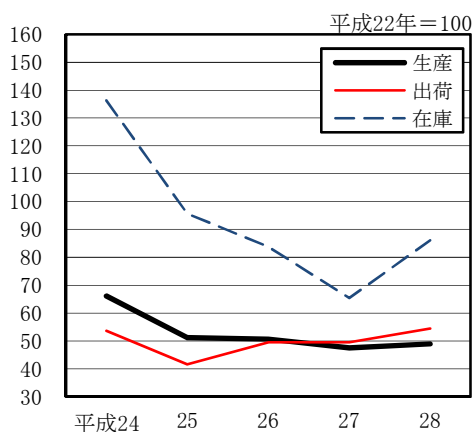


図10-2 四半期別 季節調整済指数

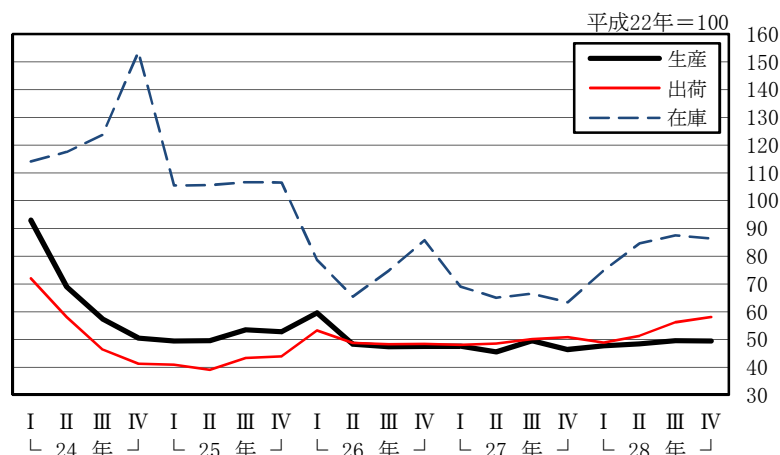


表11 情報通信機械工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成27年	平成28年	平成27年				平成28年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	47.5	49.0	47.5	45.5	49.6	46.3	47.7	48.4	49.5	49.4
前年比・前期比	△ 6.3	3.2	0.0	△ 4.2	9.0	△ 6.7	3.0	1.5	2.3	△ 0.2
出荷指数	49.5	54.5	48.0	48.5	50.1	50.8	48.9	51.3	56.2	58.1
前年比・前期比	△ 0.2	10.1	△ 0.8	1.0	3.3	1.4	△ 3.7	4.9	9.6	3.4
在庫指数	65.4	86.2	69.1	65.1	66.5	63.4	74.9	84.5	87.5	86.3
前年比・前期比	△ 22.0	31.8	△ 19.4	△ 5.8	2.2	△ 4.7	18.1	12.8	3.6	△ 1.4

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(8) 輸送機械工業

— 生産、出荷は3年ぶりに上昇、在庫は2年ぶりに上昇 —

生産指数は前年比3.5%上昇の109.4、出荷指数は同2.4%上昇の110.3、在庫指数は同18.5%上昇の69.7でした。

生産指数では、乗用車（前年比9.8%上昇）、自動車（同7.7%上昇）等が上昇し、航空機（同7.9%低下）が低下しました。

出荷指数では、乗用車（前年比9.6%上昇）、自動車（同6.3%上昇）等が上昇し、航空機（同10.0%低下）が低下しました。

在庫指数では、乗用車（前年比33.1%上昇）、自動車部品（同1.4%上昇）が上昇し、その他の輸送機械（同7.7%低下）が低下しました。

図11 輸送機械工業 指数の推移

図11-1 年別 原指数

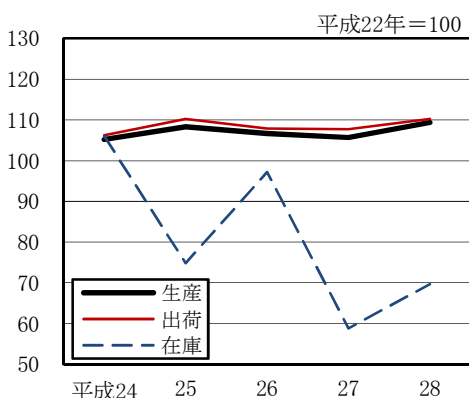


図11-2 四半期別 季節調整済指数

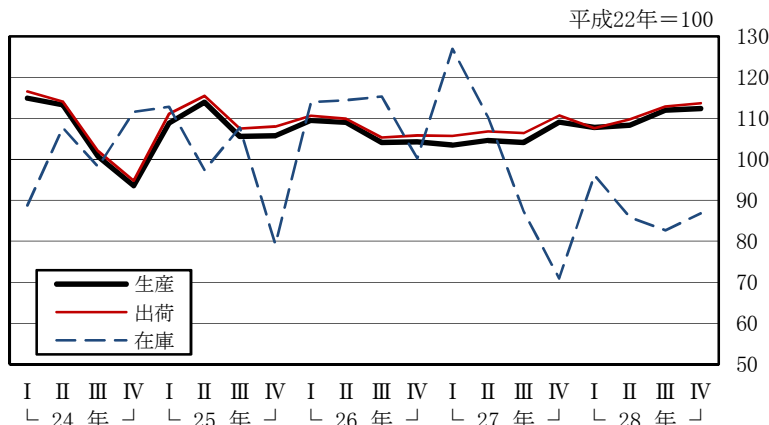


表12 輸送機械工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成27年	平成28年	平成27年				平成28年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	105.7	109.4	103.5	104.6	104.1	109.1	107.8	108.3	112.0	112.4
前年比・前期比	△ 0.9	3.5	△ 0.8	1.1	△ 0.5	4.8	△ 1.2	0.5	3.4	0.4
出荷指数	107.7	110.3	105.7	106.8	106.4	110.7	107.6	109.8	112.9	113.7
前年比・前期比	△ 0.2	2.4	△ 0.1	1.0	△ 0.4	4.0	△ 2.8	2.0	2.8	0.7
在庫指数	58.8	69.7	126.9	110.3	87.3	70.9	96.2	85.9	82.7	86.8
前年比・前期比	△ 39.5	18.5	26.6	△ 13.1	△ 20.9	△ 18.8	35.7	△ 10.7	△ 3.7	5.0

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(9) 窯業・土石製品工業

— 生産、出荷は3年連続低下、在庫は2年連続低下 —

生産指数は前年比2.8%低下の99.8、出荷指数は同2.2%低下の100.5、在庫指数は同24.0%低下の75.0でした。

生産指数では、瓦（前年比4.5%上昇）が上昇し、ファインセラミックス（同5.9%低下）、陶磁器（同3.6%低下）等が低下しました。

出荷指数では、ファインセラミックス（前年比6.1%低下）、陶磁器（同3.7%低下）等が低下しました。

在庫指数では、その他の窯業・土石製品（前年比8.1%上昇）が上昇し、ファインセラミックス（同42.2%低下）、陶磁器（同14.1%低下）が低下しました。

図12 窯業・土石製品工業 指数の推移

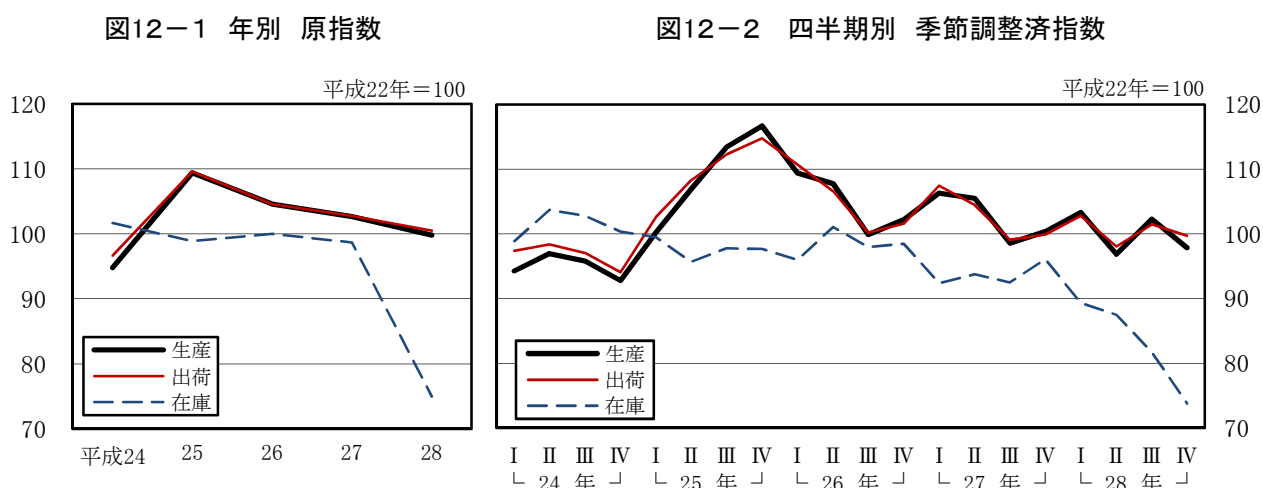


表13 窯業・土石製品工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成27年	平成28年	平成27年				平成28年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	102.7	99.8	106.3	105.5	98.6	100.4	103.3	96.9	102.3	97.9
前年比・前期比	△ 1.8	△ 2.8	4.0	△ 0.8	△ 6.5	1.8	2.9	△ 6.2	5.6	△ 4.3
出荷指数	102.8	100.5	107.5	104.5	99.1	99.9	102.8	98.1	101.5	99.7
前年比・前期比	△ 1.7	△ 2.2	5.8	△ 2.8	△ 5.2	0.8	2.9	△ 4.6	3.5	△ 1.8
在庫指数	98.7	75.0	92.4	93.8	92.5	96.1	89.3	87.5	81.7	73.8
前年比・前期比	△ 1.3	△ 24.0	△ 6.2	1.5	△ 1.4	3.9	△ 7.1	△ 2.0	△ 6.6	△ 9.7

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(10) 化学工業

— 生産、出荷は2年ぶりに低下、在庫は3年ぶりに低下 —

生産指数は前年比7.2%低下の88.3、出荷指数は同1.3%低下の91.0、在庫指数は同11.9%低下の104.7でした。

生産指数では、プラスチック（前年比4.4%上昇）、有機薬品（同7.1%上昇）等が上昇し、医薬品（同21.0%低下）、石けん・合成洗剤・界面活性剤（同4.0%低下）等が低下しました。

出荷指数では、プラスチック（前年比4.4%上昇）、塗料・印刷インキ（同3.9%上昇）等が上昇し、医薬品（同12.5%低下）、無機薬品（同2.2%低下）等が低下しました。

在庫指数では、塗料・印刷インキ（前年比3.3%上昇）、化粧品（同2.0%上昇）が上昇し、プラスチック（同10.5%低下）、石けん・合成洗剤・界面活性剤（同14.2%低下）等が低下しました。

図13 化学工業 指数の推移

図13-1 年別 原指数

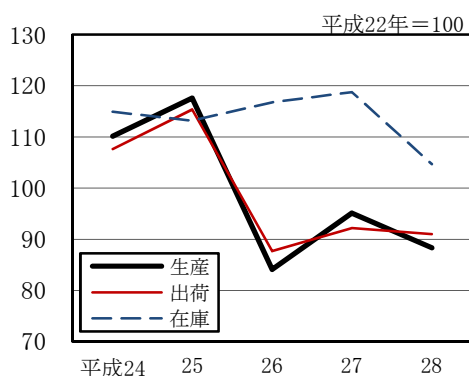


図13-2 四半期別 季節調整済指数

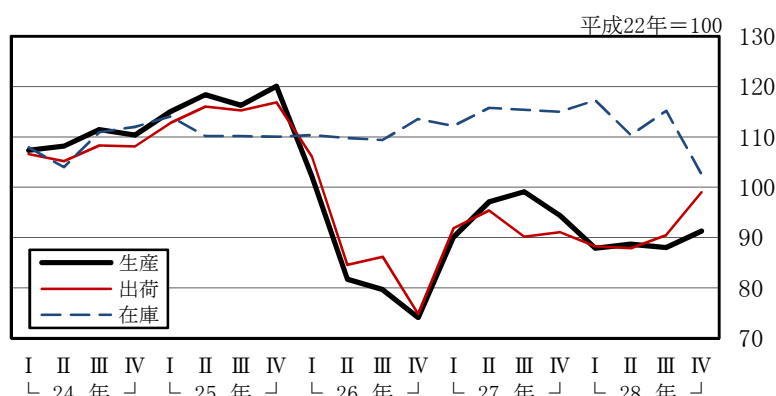


表14 化学工業 年・期別指数の推移

平成22年=100

年・期 項目	平成27年	平成28年	平成27年				平成28年			
			I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	95.1	88.3	90.1	97.1	99.1	94.4	87.9	88.7	88.0	91.3
前年比・前期比	13.1	△ 7.2	21.6	7.8	2.1	△ 4.7	△ 6.9	0.9	△ 0.8	3.8
出荷指数	92.2	91.0	91.9	95.4	90.2	91.1	88.3	87.9	90.5	99.0
前年比・前期比	5.1	△ 1.3	22.9	3.8	△ 5.5	1.0	△ 3.1	△ 0.5	3.0	9.4
在庫指数	118.8	104.7	112.2	115.8	115.4	115.0	117.3	110.4	115.2	102.6
前年比・前期比	1.7	△ 11.9	△ 1.2	3.2	△ 0.3	△ 0.3	2.0	△ 5.9	4.3	△ 10.9

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(11) 石油・石炭製品工業

— 生産、出荷、在庫いずれも3年ぶりに低下 —

生産指数は前年比4.0%低下の111.5、出荷指数は同4.1%低下の107.1、在庫指数は同13.2%低下の107.6でした。

図14 石油・石炭製品工業 指数の推移

図14-1 年別 原指数

図14-2 四半期別 季節調整済指数

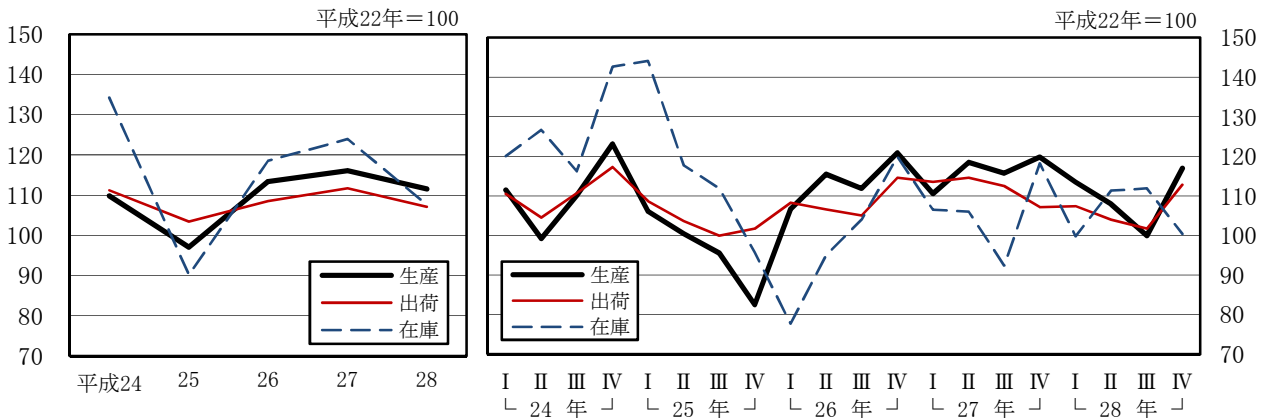


表15 石油・石炭製品工業 年・期別指数の推移

平成22年=100

年・期 項目	平成27年	平成28年	平成27年				平成28年			
			I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	116.1	111.5	110.6	118.5	115.7	119.8	113.5	107.9	100.0	117.0
前年比・前期比	2.4	△ 4.0	△ 8.5	7.1	△ 2.4	3.5	△ 5.3	△ 4.9	△ 7.3	17.0
出荷指数	111.7	107.1	113.6	114.6	112.5	107.2	107.4	104.0	101.7	112.8
前年比・前期比	2.9	△ 4.1	△ 0.9	0.9	△ 1.8	△ 4.7	0.2	△ 3.2	△ 2.2	10.9
在庫指数	123.9	107.6	106.5	106.0	92.4	118.2	99.8	111.3	111.9	100.4
前年比・前期比	4.6	△ 13.2	△ 11.2	△ 0.5	△ 12.8	27.9	△ 15.6	11.5	0.5	△ 10.3

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(12) プラスチック製品工業

— 生産は3年ぶりに上昇、出荷は4年ぶりに上昇、在庫は2年ぶりに低下 —

生産指数は前年比3.3%上昇の110.4、出荷指数は同1.9%上昇の105.2、在庫指数は同1.4%低下の110.4でした。

図15 プラスチック製品工業 指数の推移

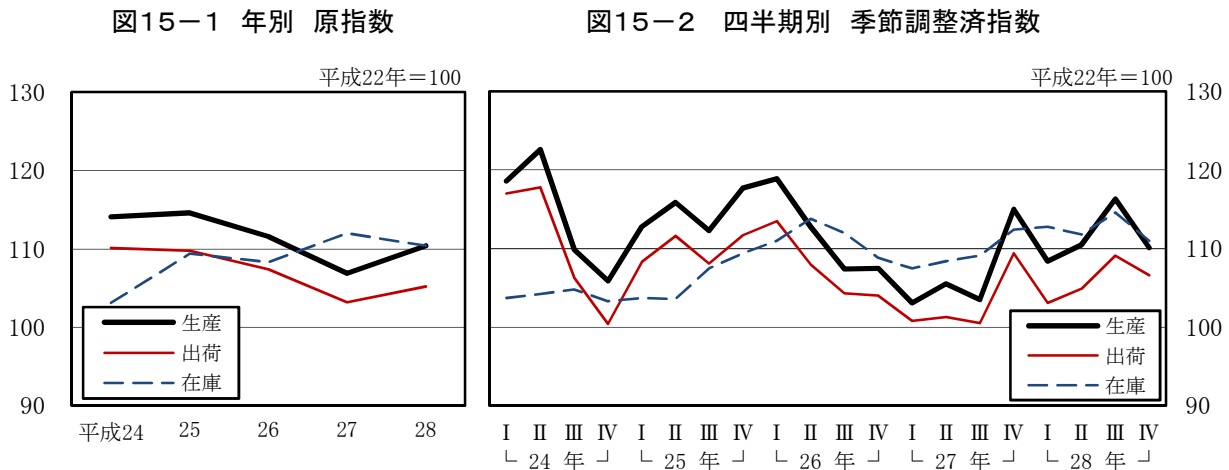


表16 プラスチック製品工業 年・期別指数の推移

平成22年=100

年・期 項目	平成27年	平成28年	平成27年				平成28年			
			I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	106.9	110.4	103.1	105.5	103.5	115.0	108.4	110.5	116.3	110.1
前年比・前期比	△ 4.2	3.3	△ 4.1	2.3	△ 1.9	11.1	△ 5.7	1.9	5.2	△ 5.3
出荷指数	103.2	105.2	100.8	101.3	100.5	109.4	103.1	104.9	109.1	106.6
前年比・前期比	△ 3.9	1.9	△ 3.1	0.5	△ 0.8	8.9	△ 5.8	1.7	4.0	△ 2.3
在庫指数	112.0	110.4	107.5	108.4	109.1	112.4	112.8	111.8	114.6	111.0
前年比・前期比	3.4	△ 1.4	△ 1.2	0.8	0.6	3.0	0.4	△ 0.9	2.5	△ 3.1

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(13) パルプ・紙・紙加工品工業

— 生産は5年ぶりに上昇、出荷は3年ぶりに上昇、在庫は3年連続上昇 —

生産指数は前年比1.2%上昇の89.9、出荷指数は同0.3%上昇の86.1、在庫指数は同3.2%上昇の81.1でした。

生産指数では、紙加工品（前年比1.6%上昇）が上昇しました。

出荷指数では、紙加工品（前年比1.7%低下）が低下しました。

在庫指数では、紙加工品（前年比20.5%低下）が低下しました。

図16 パルプ・紙・紙加工品工業 指数の推移

図16-1 年別 原指数

図16-2 四半期別 季節調整済指数

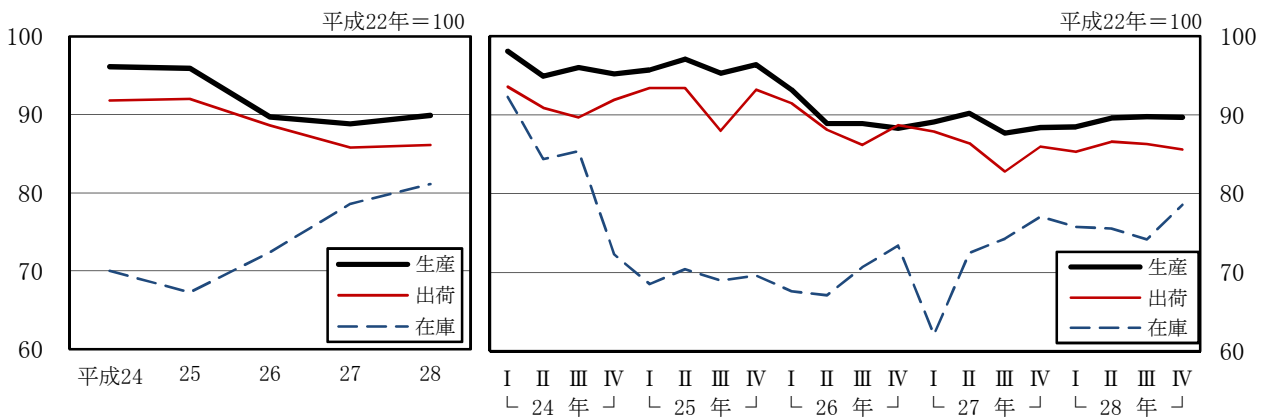


表17 パルプ・紙・紙加工品工業 年・期別指数の推移

平成22年=100

年・期 項目	平成27年	平成28年	平成27年				平成28年			
			I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	88.8	89.9	89.1	90.2	87.7	88.4	88.5	89.6	89.8	89.7
前年比・前期比	△ 1.0	1.2	0.9	1.2	△ 2.8	0.8	0.1	1.2	0.2	△ 0.1
出荷指数	85.8	86.1	87.9	86.4	82.8	86.0	85.3	86.6	86.3	85.6
前年比・前期比	△ 3.2	0.3	△ 0.9	△ 1.7	△ 4.2	3.9	△ 0.8	1.5	△ 0.3	△ 0.8
在庫指数	78.6	81.1	62.1	72.5	74.3	77.1	75.8	75.6	74.2	78.6
前年比・前期比	8.6	3.2	△ 15.4	16.7	2.5	3.8	△ 1.7	△ 0.3	△ 1.9	5.9

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(14) 繊維工業

— 生産、出荷、在庫いずれも2年連続低下 —

生産指数は前年比4.1%低下の88.9、出荷指数は同3.8%低下の85.9、在庫指数は同7.2%低下の81.1でした。

生産指数では、ニット・繊維二次製品（前年比1.2%上昇）が上昇し、染色整理（同9.1%低下）、織物（同4.7%低下）等が低下しました。

出荷指数では、ニット・繊維二次製品（前年比0.5%上昇）が上昇し、紡績糸（同25.0%低下）、化学繊維（同5.4%低下）等が低下しました。

在庫指数では、ニット・繊維二次製品（前年比11.8%上昇）が上昇し、化学繊維（同14.7%低下）、織物（同9.9%低下）等が低下しました。

図17 繊維工業 指数の推移

図17-1 年別 原指数

図17-2 四半期別 季節調整済指数

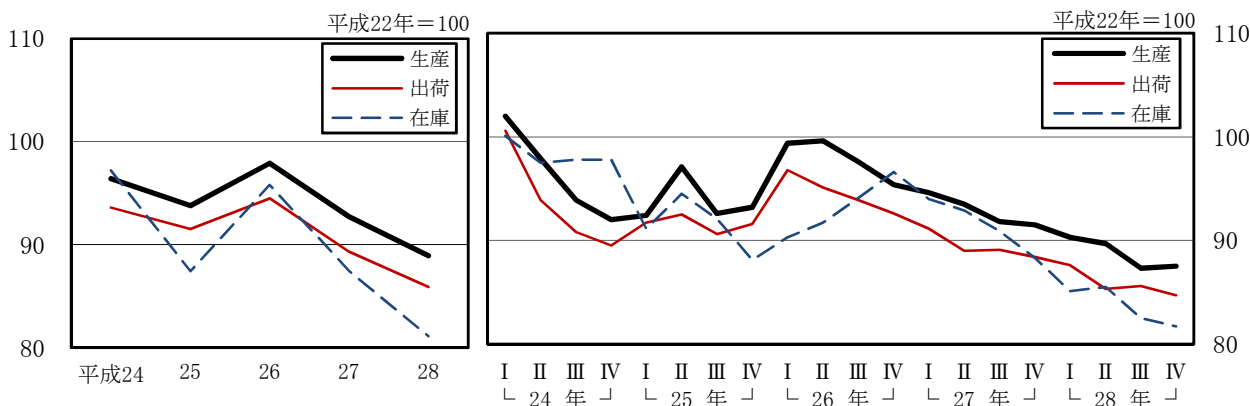


表18 繊維工業 年・期別指数の推移

平成22年=100

年・期 項目	平成27年	平成28年	平成27年				平成28年			
			I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	92.7	88.9	94.6	93.5	91.8	91.5	90.3	89.7	87.3	87.5
前年比・前期比	△ 5.3	△ 4.1	△ 0.8	△ 1.2	△ 1.8	△ 0.3	△ 1.3	△ 0.7	△ 2.7	0.2
出荷指数	89.3	85.9	91.1	89.0	89.1	88.4	87.6	85.3	85.6	84.7
前年比・前期比	△ 5.5	△ 3.8	△ 1.6	△ 2.3	0.1	△ 0.8	△ 0.9	△ 2.6	0.4	△ 1.1
在庫指数	87.4	81.1	94.0	92.9	90.9	88.3	85.1	85.5	82.5	81.7
前年比・前期比	△ 8.8	△ 7.2	△ 2.7	△ 1.2	△ 2.2	△ 2.9	△ 3.6	0.5	△ 3.5	△ 1.0

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(15) 食料品工業

— 生産、出荷は2年ぶりに上昇、在庫は2年連続上昇 —

生産指数は前年比0.3%上昇の87.5、出荷指数は同0.5%上昇の89.1、在庫指数は同3.6%上昇の101.3でした。

生産指数では、その他の食料品（前年比4.3%上昇）、調味料（同8.6%上昇）等が上昇し、飲料（同2.7%低下）、畜産食料品（同0.1%低下）が低下しました。

出荷指数では、その他の食料品（前年比4.4%上昇）、飼料（同4.6%上昇）等が上昇し、飲料（同3.4%低下）、畜産食料品（同1.7%低下）が低下しました。

在庫指数では、飲料（前年比59.8%上昇）、畜産食料品（同43.7%上昇）が上昇し、その他の食料品（同1.1%低下）が低下しました

図18 食料品工業 指数の推移

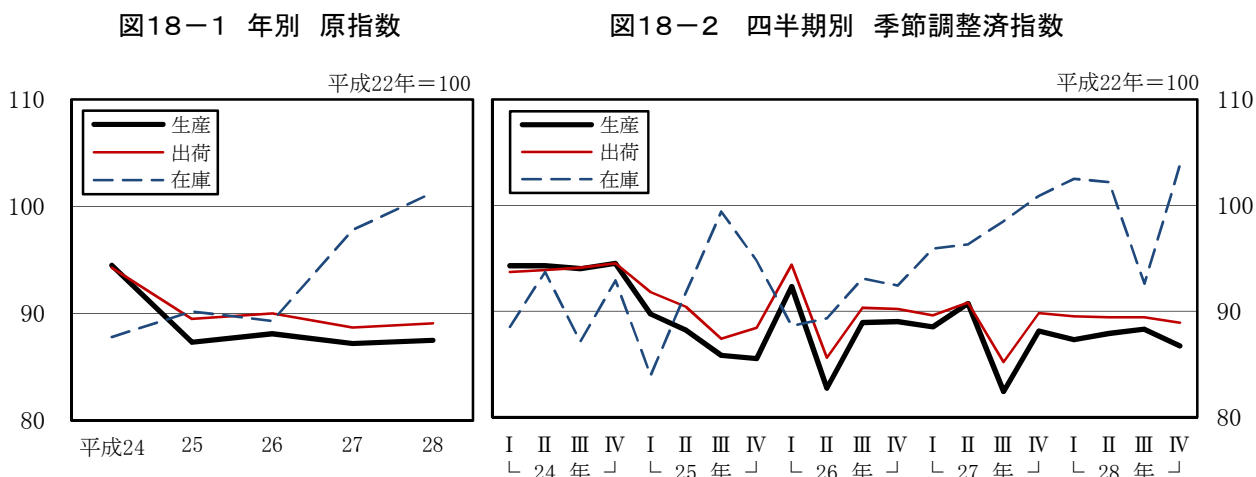


表19 食料品工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成27年	平成28年	平成27年				平成28年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	87.2	87.5	88.5	90.7	82.4	88.1	87.3	87.9	88.3	86.7
前年比・前期比	△ 1.0	0.3	△ 0.6	2.5	△ 9.2	6.9	△ 0.9	0.7	0.5	△ 1.8
出荷指数	88.7	89.1	89.6	90.8	85.2	89.8	89.5	89.4	89.4	88.9
前年比・前期比	△ 1.4	0.5	△ 0.7	1.3	△ 6.2	5.4	△ 0.3	△ 0.1	0.0	△ 0.6
在庫指数	97.8	101.3	95.9	96.3	98.5	100.9	102.5	102.2	92.6	103.8
前年比・前期比	9.5	3.6	3.8	0.4	2.3	2.4	1.6	△ 0.3	△ 9.4	12.1

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(16) その他工業

— 生産、出荷は2年連続低下、在庫は2年連続上昇 —

生産指数は前年比3.5%低下の96.6、出荷指数は同3.2%低下の97.1、在庫指数は同1.9%上昇の104.0でした。

生産指数では、家具工業（前年比2.8%上昇）が上昇し、印刷業（同4.7%低下）、ゴム製品工業（同4.8%低下）等が低下しました。

出荷指数では、家具工業（前年比2.5%上昇）が上昇し、印刷業（同4.7%低下）、ゴム製品工業（同3.5%低下）等が低下しました。

在庫指数では、家具工業（前年比4.2%上昇）、その他製品工業（同15.7%上昇）が上昇し、ゴム製品工業（同0.2%低下）が低下しました。

図19 その他工業 指数の推移

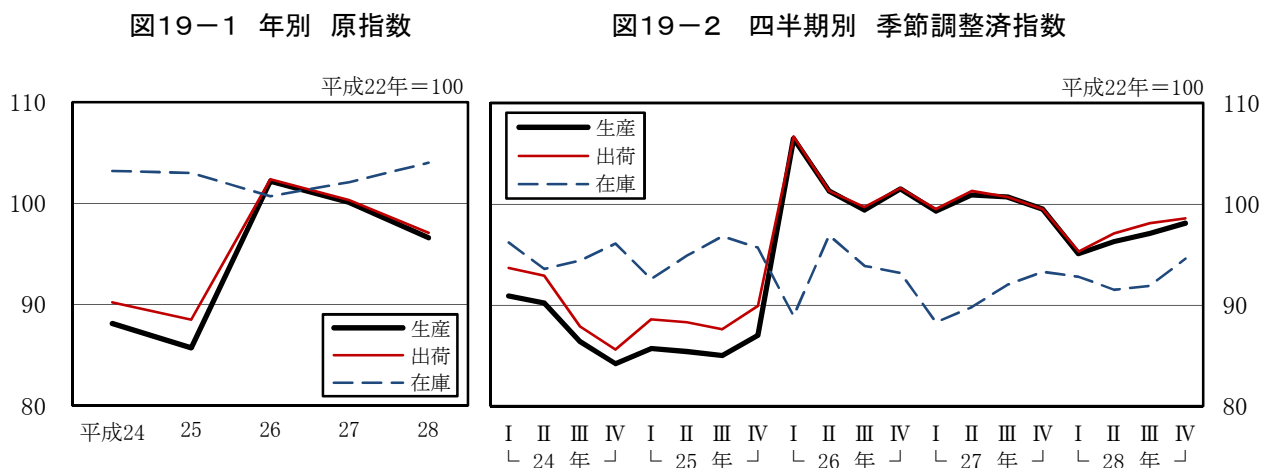


表20 その他工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成27年	平成28年	平成27年				平成28年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	100.1	96.6	99.3	100.9	100.7	99.5	95.1	96.3	97.1	98.1
前年比・前期比	△ 2.1	△ 3.5	△ 2.2	1.6	△ 0.2	△ 1.2	△ 4.4	1.3	0.8	1.0
出荷指数	100.3	97.1	99.5	101.3	100.7	99.5	95.3	97.1	98.1	98.6
前年比・前期比	△ 2.1	△ 3.2	△ 2.1	1.8	△ 0.6	△ 1.2	△ 4.2	1.9	1.0	0.5
在庫指数	102.1	104.0	88.3	89.8	92.0	93.3	92.8	91.5	91.9	94.6
前年比・前期比	1.4	1.9	△ 5.3	1.7	2.4	1.4	△ 0.5	△ 1.4	0.4	2.9

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(17) 鉱業

— 生産、出荷、在庫いずれも2年連続低下 —

生産指数は前年比1.8%低下の105.8、出荷指数は同1.9%低下の106.4、在庫指数は同1.0%低下の39.9でした。

図20 鉱業 指数の推移

図20-1 年別 原指数

図20-2 四半期別 季節調整済指数

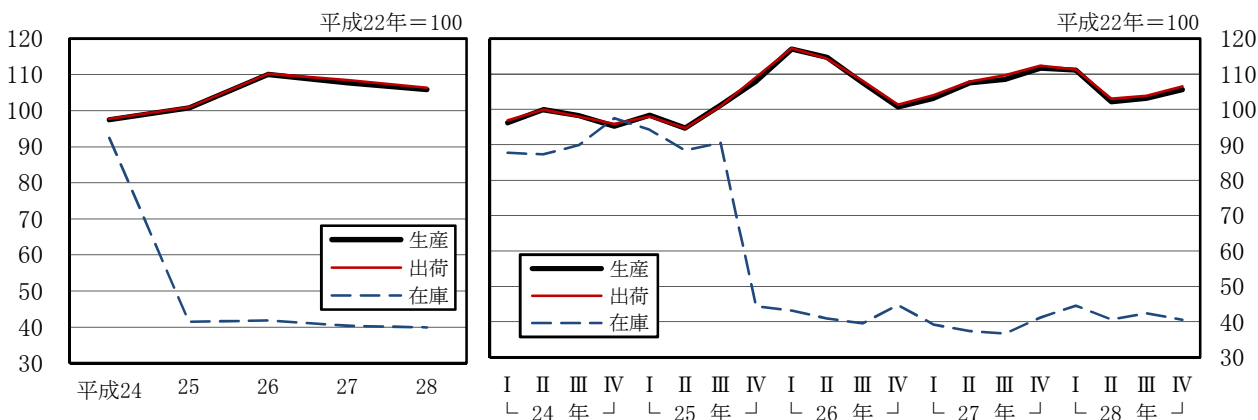


表21 鉱業 年・期別指数の推移

平成22年=100

年・期 項目	平成27年	平成28年	平成27年				平成28年			
			I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	107.7	105.8	103.2	107.5	108.5	111.6	111.1	102.2	103.2	105.6
前年比・前期比	△ 2.1	△ 1.8	2.5	4.2	0.9	2.9	△ 0.4	△ 8.0	1.0	2.3
出荷指数	108.5	106.4	104.0	107.8	109.7	112.4	111.3	103.0	103.8	106.5
前年比・前期比	△ 1.5	△ 1.9	2.7	3.7	1.8	2.5	△ 1.0	△ 7.5	0.8	2.6
在庫指数	40.3	39.9	39.2	37.4	36.7	41.2	44.6	40.7	42.4	40.6
前年比・前期比	△ 3.6	△ 1.0	△ 12.5	△ 4.6	△ 1.9	12.3	8.3	△ 8.7	4.2	△ 4.2

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

3 財別の出荷動向

生産者出荷指数は前年比1.6%上昇の106.4でした。

これを、製品の経済的用途に着目して分類した財別生産者出荷指数でみると、最終需要に向けられる最終需要財は前年比2.3%上昇の99.8、生産活動に再投入される生産財は同1.4%上昇の110.0でした。

最終需要財の内訳をみると、資本形成に向けられる投資財のうち、設備投資となる資本財は前年比0.8%低下の112.5、建設投資に向けられる建設財は同1.0%低下の96.7でした。

また、主として家計で消費する消費財は前年比5.2%上昇の92.3でした。

図21 財別生産者出荷指数の推移

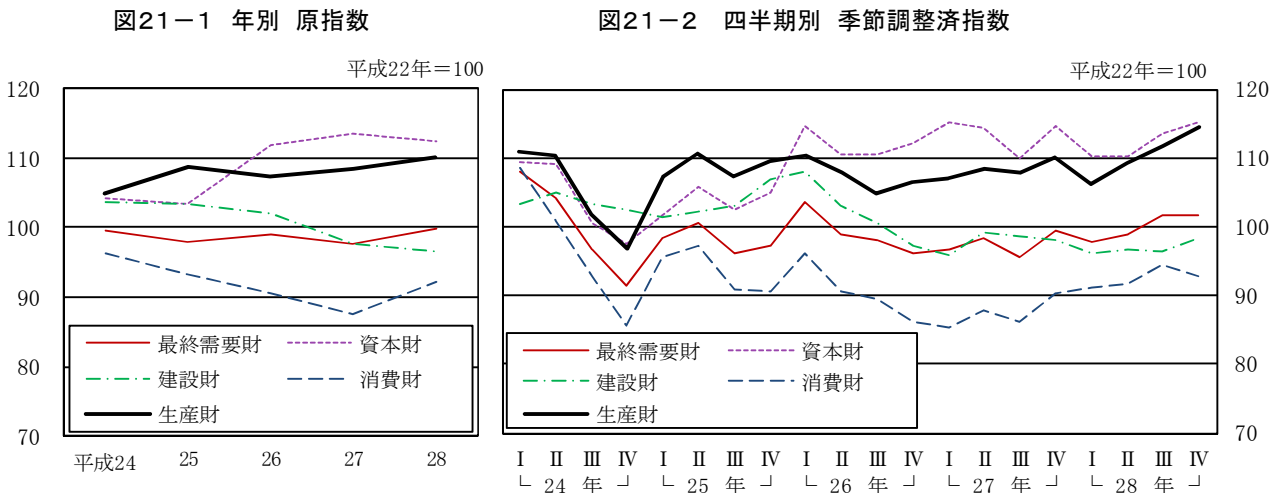


表22 財別生産者出荷指数 年・期別指数の推移

項目	年・期	平成22年=100									
		平成27年	平成28年	平成27年				平成28年			
				I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
最終需要財		97.6	99.8	96.6	98.2	95.6	99.5	97.7	98.8	101.5	101.5
前年比・前期比		△ 1.5	2.3	0.4	1.7	△ 2.6	4.1	△ 1.8	1.1	2.7	0.0
投資財	資本財	113.4	112.5	115.3	114.2	109.8	114.5	110.2	110.3	113.6	115.2
	前年比・前期比	1.3	△ 0.8	2.8	△ 1.0	△ 3.9	4.3	△ 3.8	0.1	3.0	1.4
建設財		97.7	96.7	95.8	99.1	98.7	98.0	96.1	96.6	96.4	98.4
	前年比・前期比	△ 4.3	△ 1.0	△ 1.4	3.4	△ 0.4	△ 0.7	△ 1.9	0.5	△ 0.2	2.1
消費財		87.7	92.3	85.4	87.8	86.1	90.4	91.1	91.8	94.5	92.9
	前年比・前期比	△ 3.1	5.2	△ 0.8	2.8	△ 1.9	5.0	0.8	0.8	2.9	△ 1.7
生産財		108.5	110.0	107.0	108.5	107.9	110.1	106.3	109.3	111.6	114.4
	前年比・前期比	1.1	1.4	0.6	1.4	△ 0.6	2.0	△ 3.5	2.8	2.1	2.5

注1 年指数は原指数、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。